

## くすんだ空の青を、青く澄んだ空にしたい



> コンテンツトップへ戻る

### くすんだ空の青を、青く澄んだ空にしたい

色の補正方法には、いくつも種類がありますが、ここでは「カラーコントロールポイント」の色補正が手軽にできる「カラーピッカー」を使って青く澄んだ空を再現してみます。



#### Before

補正前の画像。空の色がはっきりしません。澄んだ青空にしません。

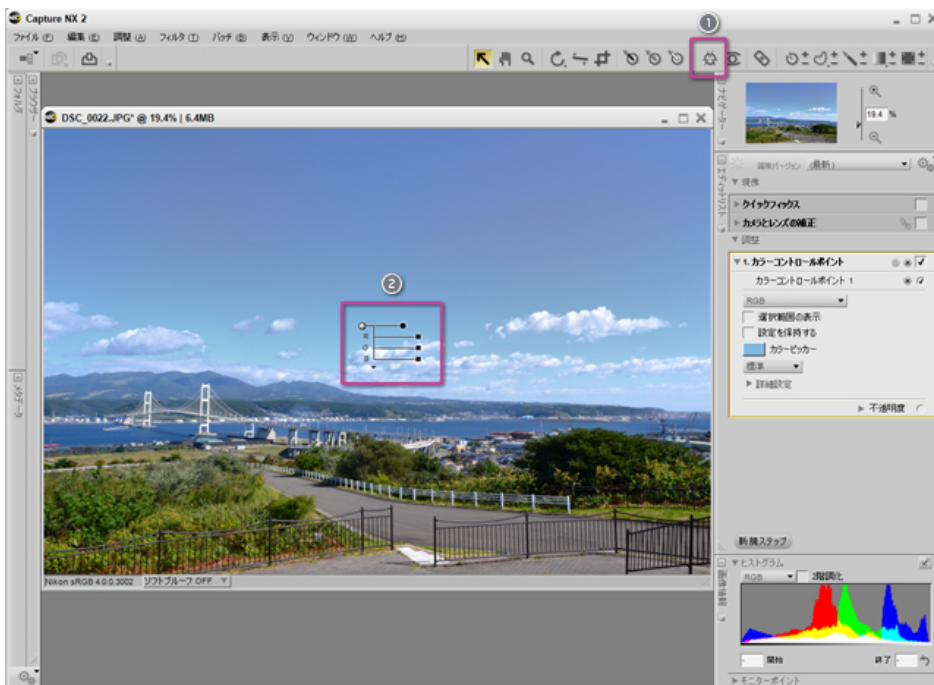


#### After

補正後の画像。くすんだ空の青が、はっきりした「青空」になりました。

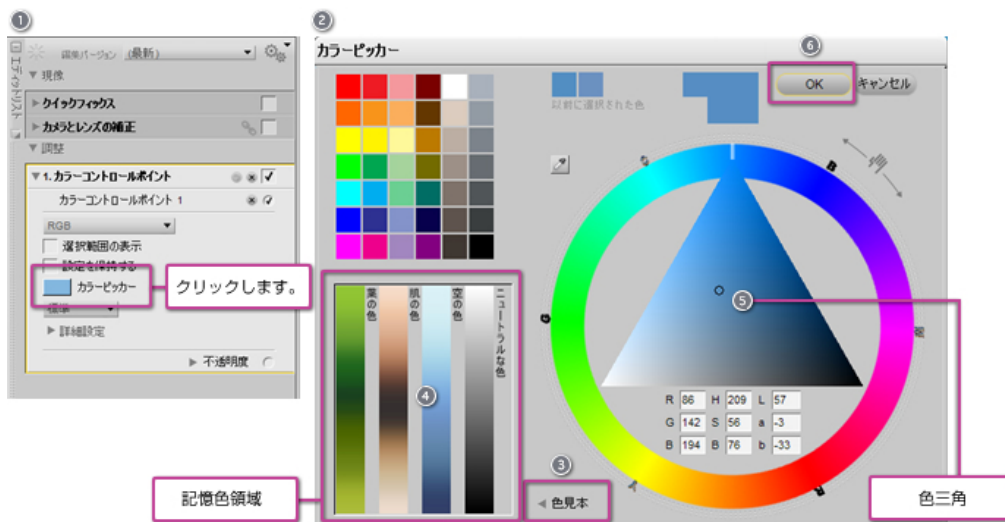
### STEP1：カラーコントロールポイントを空に置きます

- ① 「カラーコントロールポイント」を選択します。
- ② 「カラーコントロールポイント」を補正したい青空に置きます。



## STEP2 : カラーピッカーで空の青色を選択します

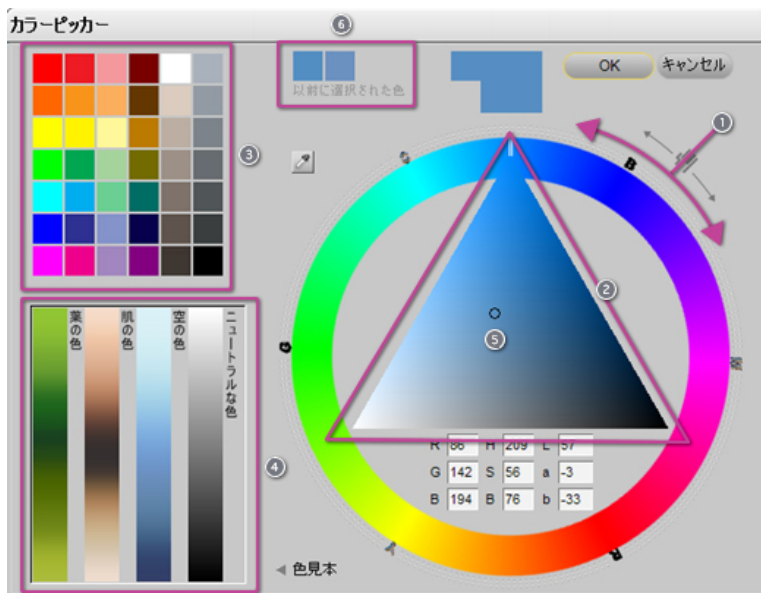
- 1 エディットリストの「調整」にある「カラーコントロールポイント」から、「カラーピッカー」のカラー表示部分をクリックします。
- 2 「カラーピッカー」が開きます。
- 3 「色見本」をクリックします。
- 4 「記憶色領域」の「空の色」で補正したい青空の色を選びます。
- 5 「記憶色領域」で選んだ色が「色三角」の領域内に表示されます。
- 6 「OK」ボタンをクリックします。



### カラーピッカーの色の選択方法

カラーピッカーでは、さまざまな方法で色を選択することができます。

- 1 「色ホイール」は色相を変えます。指定したい色を直接クリックしたり、色ホイールを回転したりして、色を選びます。
- 2 「色三角」は、ある色相の範囲内で、その色の濃淡を選びます。
- 3 よく使われる色は「色見本」に登録されています。クリックして選択します。
- 4 「記憶色領域」では、ニュートラルグレー、空、肌、緑の代表的な記憶色を選べます。
- 5 ①～④で選択した色を「色三角」内で微調整できます。
- 6 「以前に選択した色」は4つまで記録されます。



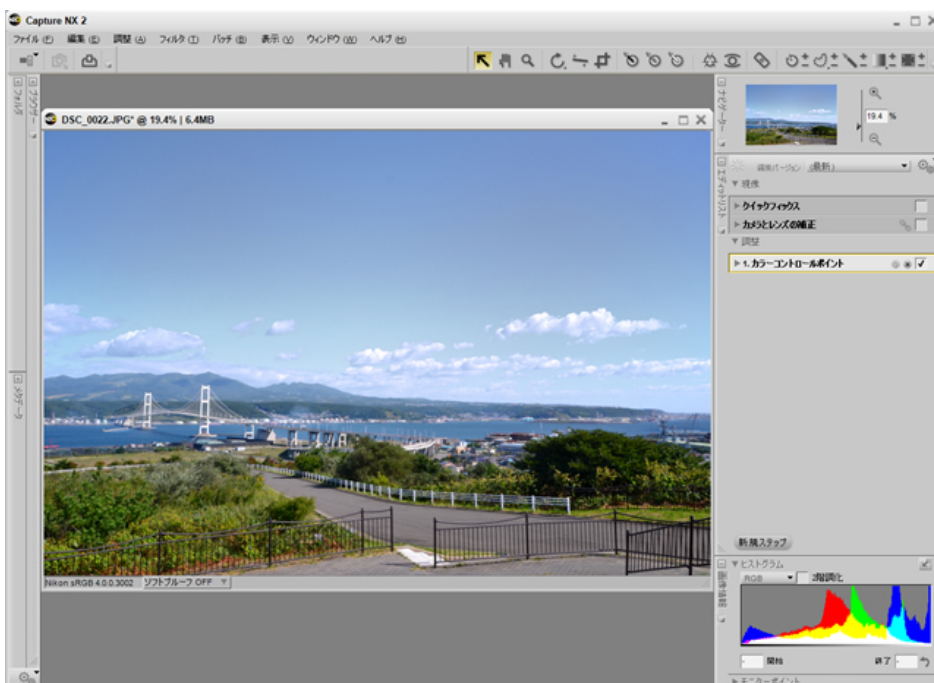
### STEP3 : 「カラーコントロールポイント」のサイズを調整します

- ① 「カラーコントロールポイント」の一番上のサイズスライダーを操作して補正範囲を調節します。
- ② 空一面が補正されるよう、サイズを調整した状態です。



### STEP4 : 確認して終了です

図は作業終了後の状態です。



[> コンテンツトップへ戻る](#)

※掲載している情報は、コンテンツ公開当時のものです。

株式会社 **ニコン** 映像事業部

株式会社 **ニコン** イメージング ジャパン

---

© 2019 Nikon Corporation / Nikon Imaging Japan Inc.